



議会だより

かわしま

No. 133

令和3年4月23日



急ピッチで進む入間川左岸釘無河道掘削工事

3月定例会

3月定例会の審議結果

2 ~ **6**

9

委員会の動き

一般質問

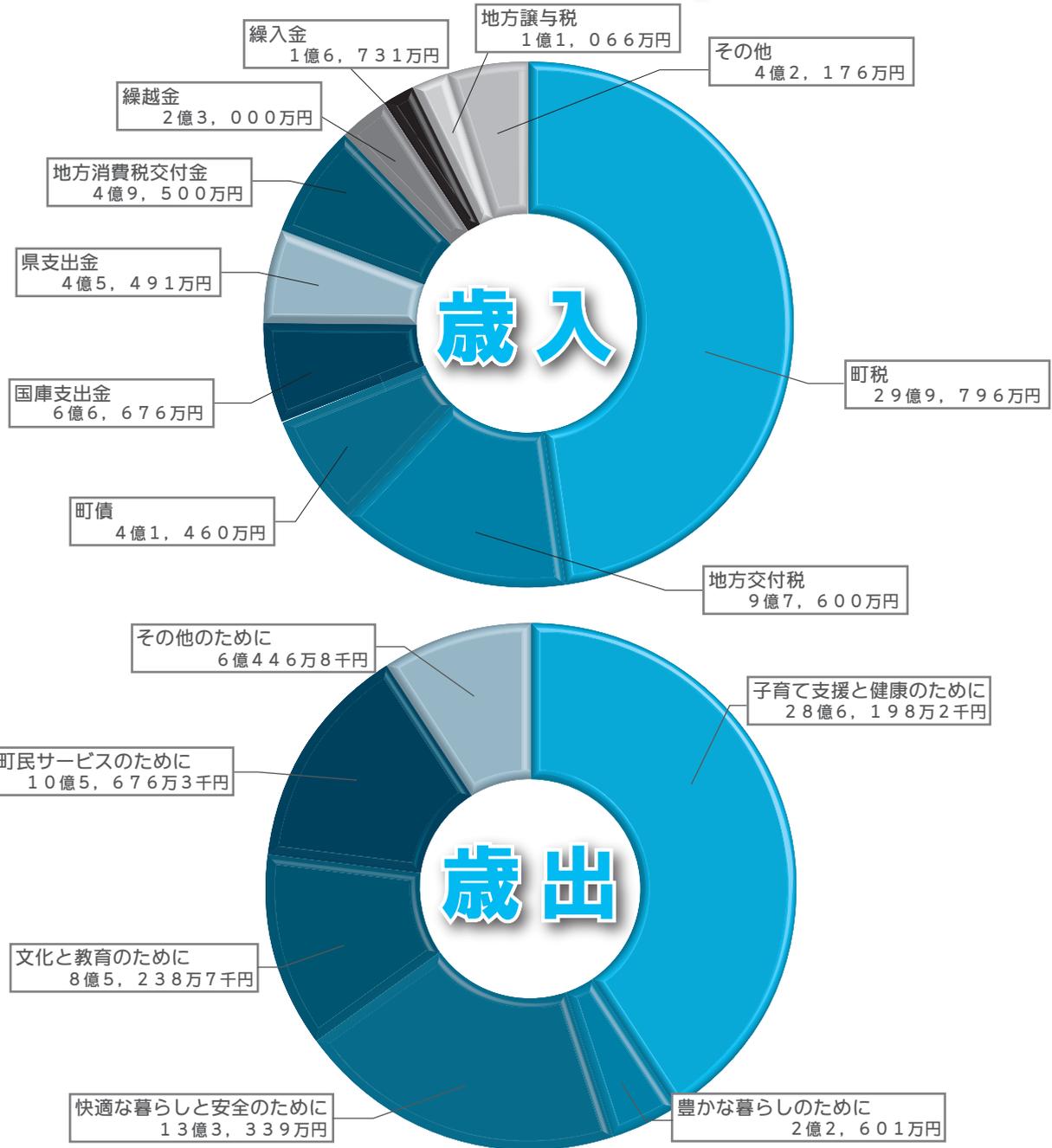
町の考えを問う

7 ~ **8**

10 ~ **15**

令和3年度

一般会計予算 69億3,500万円



項目	予算額	備考
●子育て支援と健康のために	28億6,198万2千円	民生費 21億3,741万8千円 衛生費 7億2,433万8千円 労働費 22万6千円
●豊かな暮らしのために	2億2,601万円	農林水産業費 1億9,790万7千円 商工費 2,810万3千円
●快適な暮らしと安全のために	13億3,339万円	土木費 7億8,330万7千円 消防費 5億5,008万1千円 災害復旧費 2千円
●文化と教育のために	8億5,238万7千円	教育費 8億5,238万7千円
●町民サービスのために	10億5,676万3千円	議会費 9,605万2千円 総務費 9億6,071万1千円
●その他のために	6億4,446万8千円	公債費 5億8,446万3千円 予備費 2,000万円 諸支出金 5千円

主な事業 令和3年度版

集中戦略

・新型コロナウイルスワクチン接種事業	6,910万円
・小・中学校トイレ改修事業	632万円
・中小企業経営革新応援事業	150万円
・DX(デジタルトランスフォーメーション) ^{※1} 推進事業	640万円
・マイナンバーカード普及促進事業	756万円
・コンビニ交付サービス事業	216万円

「まもる」 未来に続く安全・安心な暮らしをまもる

・高台避難場所整備事業	1,200万円
・新ごみ処理施設整備推進準備事業	35万円
・循環型農業推進事業	122万円
・行政系エリア活用プロジェクト事業	124万円

「つなぐ」 未来に向けて人と人をつなぐ

・地域活動センター開設準備事業	737万円
・住民力結集事業	604万円

「つくる」 未来へ輝く稼ぐ地域をつくる

・くらしの交通支援事業	3,519万円
・地方創生推進交付金活用事業	2,534万円
・ふるさと納税推進事業	2,423万円
・鳥羽井沼周辺整備事業	370万円

「そだてる」 未来へはばたく人財をそだてる

・EdTech(エドテック) ^{※2} 学習推進事業	231万円
・部活動指導員配置事業	150万円
・子育て支援医療費支給事業	4,400万円
・保育園経営改革事業	22万円

※1 … DX(デジタルトランスフォーメーション)
デジタル技術を浸透させることで、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

※2 … EdTech(エドテック)
Education(教育)とTechnology(テクノロジー)を組み合わせた造語で、テクノロジーの力で教育環境が変わっていくことを指すことば。

中小企業経営革新応援事業 150万円

新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい環境下にある町内中小企業等を支援するため、新たに経営革新計画を策定し、県の承認を受けた事業者に奨励金5万円を交付する事業です。



埼玉県経営革新計画承認企業

コンビニ交付サービス事業 216万円

4月1日より、マイナンバーカードを利用して、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書、非課税証明書を全国のコンビニ等で交付するサービス事業です。



町民の利便性向上を目指して、デジタル技術を活用した行政事務の効率化や行政手続のデジタル化を推進する事業です。

新たにDX推進室を政策推進課内に創設します。

DX（デジタルトランスフォーメーション） 推進事業

640万円

新ごみ処理施設整備 推進準備事業

35万円

新ごみ処理施設に向けて、月に2回程度、町民と一緒に町内施設や他市町村にあるごみ処理施設の視察を行い、調査・研究を進め意識や理解を深めていく事業です。

まもる

未来に続く安全・安心な暮らしをまもる

高台避難場所整備事業

1,200万円

大規模な水害時に堤防が決壊すると、町内全域が浸水することから、町では町外への広域避難を推進しておりますが、町外へ避難ができなかった方が、一時的に緊急避難する場所として、旧出丸小学校裏が高台避難場所に選定され、整備に向けた調査をするための事業です。

つなぐ

未来に向けて人と人をつなぐ

地域づくり・まちづくりを推進するための地域活動センターの開設に向けた事業です。

地域活動センター 開設準備事業

737万円



鳥羽井沼周辺整備事業 370万円

町内の北東部に位置する「鳥羽井沼」は今から約240年前の市野川洪水によって形成された沼です。今年度から、町が沼周辺の管理を行い、公園機能を高めるための整備を進めます。



つくる 未来へ輝く稼ぐ地域をつくる

未来へはばたく人財をそだてる



中学校における部活動の指導体制の充実を図るため、県補助金を活用して、各中学校に単独での指導や大会への引率が可能な部活動指導員を配置する事業です。

**部活動指導員
配置事業
150万円**

総務経済建設常任委員会

議会の議決すべき事件に関する条例

問 どのような事件に対し議決すべきとするのか。

答 自治法で定めたもの以外の事件で、今回は総合振興計画の基本構想の策定・改廃並びに町民憲章及び都市宣言を制定・改廃する場合は議決を要することとしたものです。

国民健康保険税条例の一部改正

問 国保税の医療給付費分の均等額割を約1割減額するが、県内の順位は。もう少し下げられないのか。

答 令和元年度の一人当たりの税額での比較では、県内63市町村中22位から30位になります。今回の見直しは、今後3年間の支出、基金残額等を総合的に判断した結果です。

ふるさと納税について

問 令和2年度の実績と件数及び使い途の指定は。また、町外に出ている金額は。

答 直近で2,424件4,468万円となっており、68%の方が指定なしの寄附となっています。町外への寄附は、令和元年度分で約950万円です。

災害時一人一人が命を守る行動を



公共施設等に洪水時の浸水想定を表示

委員長コメント

今年3月末に、川島町洪水・地震ハザードマップが各家庭に配布されました。
国からのデータに基づき、町内全域が3〜5m以上の浸水想定です。ハザードマップをご覧になり心配されると思いますが、一人一人が命を守る行動が必要です。また地球に負荷を掛けない生活も心がけたいです。

町制50周年について

問 町制50周年事業は、どのような計画を予定しているのか。

答 令和4年11月3日で町制施行50周年を迎えます。これから事業の検討を進めていきます。ロゴマークの作成やPR動画の制作等、また町民の方からもアイデアを募集します。

川島町地域商社の設立について

問 地域商社の設立とあるが、どのようなことか。

答 ふるさと納税や観光の推進及び地域産品の生産加工者に「稼ぐ力」をつけていただき、地域の活性化に繋げていくための会社です。

高台避難場所について

問 旧出丸小学校裏に高台避難場所を計画し、令和3年度1,200万円の調査費等が計上されているが、内容は。

答 今回計上しているものは、計画調査費で、全体計画の検討及び概算事業費の算出に要する経費です。

文教厚生常任委員会

介護保険料の減額

問 介護保険料の改定額は。
答 ほとんどの市町村が増額の中、川島町は介護保険料の月額を5,500円から5,400円に100円引き下げました。

学校給食費特別会計廃止

問 学校給食費を一般会計に一本化は良いが、無償化や補助の考えは。
答 無償化は難しいが、一部の補助を含め全体的なバランスを考え検討します。

コンビニ交付サービス

問 マイナンバーカードで取得できる証明は。
答 印鑑登録証明書、住民票の写し、所得証明書及び課税非課税証明書です。

民営化も検討される保育園



公立保育園

委員長コメント

川島町公共施設個別施設計画の中で「けやき保育園・さくら保育園の民営化の実施」の表記に対して委員からは、環境の変化や不十分な支援による子供たちへの悪影響や保育士の雇止めなどの不安から、保育園の民営化には慎重な意見がありました。

子育て支援医療

問 入院費支給が15歳から18歳に引き上げられたが通院費も支給対象にできないか。
答 財政状況や町の諸課題を精査しての年齢要件引上げであり、通院までの対応は難しい。

PCR検査

問 イベント前に事前にPCR検査をする考えは。
答 修学旅行や部活動等には事前にPCR検査をすることは非常に有効だと考えられ、今後、研究・検討します。

全小中学生にタブレット

問 タブレットの利用方法は。
答 個別学習では一人一人の進み具合が分かり、共同学習では、大勢の考えが一つの画面で確認できます。土日や長期休暇には家で使えるようにします。

各議員の賛否

※「○」は賛成、「×」は反対を表しています。また、「―」は議長もしくは退席のため表決しておりません。

上程された議案	結 果	議 員 氏 名													
		加藤進	渋谷幸司	矢内秀憲	粕谷克己	柴田一典	稲村美代子	小峯松治	新井悦子	森田敏男	菊地敏昭	石川征郎	道祖土証	小高春雄	爲水順二
新規条例の制定															
川島町議会の議決すべき事件に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
条例の一部改正															
川島町印鑑条例の一部を改正	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町国民健康保険税条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町子育て支援医療費支給に関する条例の一部を改正	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町介護保険条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
条例の廃止															
3月定例会 審議結果 川島町学校給食費特別会計条例の廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
規約の変更															
川越地区消防組合規約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和2年度 補正予算															
令和2年度川島町一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和2年度川島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和2年度川島町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和2年度川島町下水道事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和3年度 当初予算															
令和3年度川島町一般会計予算	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
令和3年度川島町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和3年度川島町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和3年度川島町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和3年度川島町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
令和3年度川島町下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
財産の取得															
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
人事に関すること															
農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
監査委員の選任について（大澤 晃氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―

（※議員名は、議席順となっております。）

●農業委員会の委員の任命について

農業委員会の委員の任命について（10議案）を審議した結果、利根川洋治氏、道祖土美登氏、神田利基氏、遠山いづみ氏、高橋善隆氏、稲毛茂作氏、吉田利政氏、松本 智氏、小久保 彰氏、小高春雄氏が農業委員に同意されました。

町の考えを問う

町政一般質問要旨 3月11日、12日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。
※質問項目の区分により太字にしています。

<p>粕谷 克己 議員</p> <p>1 川島町の公共施設について 2 新型コロナウイルスの感染症対策について</p>	<p>菊地 敏昭 議員</p> <p>1 デジタル行政について 2 国道254号の植樹帯について 3 コロナ禍関連について</p>	<p>小峯 松治 議員</p> <p>1 第6次総合振興計画について 2 コロナ禍における教育について</p>	<p>柴田 一典 議員</p> <p>1 街路樹・植栽の整理による歩道の整備について 2 新型コロナウイルスの予防接種と今後のパンデミック対応について</p>	<p>道祖土 証 議員</p> <p>1 消防団員活動支援について 2 当町のごみ政策の現状と対策について</p>	<p>新井 悦子 議員</p> <p>1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 電子図書館について</p>	<p>小高 春雄 議員</p> <p>1 町行政と教育向上について 2 ごみ処理場クリーンセンター建設について 3 川島インター南側開発について</p>	<p>矢内 秀憲 議員</p> <p>1 コロナ禍での町対応について 2 労働行政と町内中小企業への支援について</p>	<p>稲村 美代子 議員</p> <p>1 新型コロナウイルスワクチンについて 2 地域公共交通について</p>	<p>渋谷 幸司 議員</p> <p>1 後期高齢者医療費の窓口負担増について 2 麦作地の鶏糞対策について 3 公立保育園民営化について</p>
--	--	--	--	--	---	---	---	---	--

問 後期高齢者医療費の窓口負担の引き上げが計画されていますが、内容と影響を受ける人は。

答 後期高齢者医療費の窓口負担が、現在、一割負担の方で年収が200万円以上383万円未満の方が2割負担になります。一割負担の方は現在2,850名、そのうち、530名が対象です。月平均では2,833円の負担増になる予定です。(但し、3年間は経過措置あり)

問 麦作農地で使用される鶏糞の臭いの問題を、近隣自治体で解決した事例があるがその方法は。

答 十分に堆肥化した鶏糞を4棟のビニールハウスで雨に濡れないように保管して、必要な時に散布して元肥として活用、追肥には化成肥料を使用して臭いの軽減を行っています。

問 公立保育園を民営化するの考えがあるが、その理由は何か。民営化には大きな問題があるが、保育園の在り方について今後どのように検討をすすめていくのか。

答 町の今後の人口減や税収減少の予測、保育ニーズや社会情勢の変化を踏まえて、保育園の在り方を民営化も一つの選択肢として検討していきます。保育士等の労働環境は非常に重要な問題です。今後の保育園の在り方については「川島子ども子育て会議」で検討し、民営化の受け皿としては社会福祉法人、社会福祉協議会、指定管理者制度の活用などが考えられます。

問 公立保育園を民営化する理由は。

答 財政負担の問題と時代の変化に対応が必要な為です。



民営化が検討される町立保育園

〔新型コロナウイルスワクチンについて〕

〔ワクチン接種のスケジュールは。〕

〔国では、高齢者は4月からとなっておりますが、町ではゴールデンウィーク明けの予定です。〕

〔接種会場と一日の接種人数は。〕

〔町民会館での集団接種を考慮しています。接種人数は一日に150人から200人です。〕

〔住民への情報提供は。〕

〔広報、HP等でお知らせします。接種対象者に接種券を送付する際、詳細を同封します。〕

〔アナフィラキシーショックに対する準備は。〕

〔接種会場に救急セットを用意する予定です。〕

〔相談窓口は。〕

〔医学的な相談は県の専用窓口、予約やスケジュールの確認等は町のコールセンターです。〕

〔地域公共交通について〕

〔二元気なバス需要創出モデル事業が終了し、令和3年度からは町が運行補助を行うそうだが、〕

〔現状はゴールデンウィーク明けの予定です。〕



接種会場（予定）の町民会館

〔バスの本数や時刻変更はあるのか。〕

〔ダイヤ改正等はありません。〕

〔かわみんタクシーの運賃見直しを検討されているようだが。〕

〔町内は700円、町外は2,000円（割引対象者は町内500円、町外1,800円。一定メーター以上は別料金）との改定案が地域公共交通会議から示されました。今後、コロナ禍の状況をみながら適切なタイミングで改定できるよう調整してまいります。〕

〔コロナ禍の中、ウイルスに感染された方や医療従事者及び介護従事者など、またその家族などが心ない差別や偏見、誹謗中傷などにより、傷つき、悩み、苦しんでいる方たちがいます。私が思うに、この事態は大変重く、また悲しく受け止めています。〕

〔新年度こそ、町民が一丸となり、安心社会の実現に向けて、ぜひとも川島町独自の「共同宣言」を発表されることを提案します。町長の考えは。〕

〔町ではウイルスに関連した人権への配慮をお願いしておりますが、全国的にも人権侵害の事例を確認しており、憂慮すべきことと捉えています。町全体でこのコロナ禍を乗り切るための一つとして共同宣言を発表することは、良い取組みです。適切な時期に発表できるように考えてまいります。〕

〔コロナ禍での見守り活動や訪問活動は、民生児童委員などにより対策を講じながら実施されていますが、外出を控えている今、身体機能低下が心配です。気になつた高齢者などがいた場合、地域包括支援センターと連携する体制はできているのか。〕

〔体制はとれています。〕

〔インター周辺整備による企業集積事業に合わせたこの時期に町独自支援策として「中小企業退職金共済制度」の従業員による掛金に町から一部上乗せ補助を新設できないか。〕

〔本制度の加入状況や意見を踏まえ、研究してまいります。〕

〔適切な時期に発表できるように考えてまいります。〕

〔町独自の「共同宣言」発表を。〕

〔適切な時期に発表できるように考えてまいります。〕

〔適切な時期に発表できるように考えてまいります。〕

〔適切な時期に発表できるように考えてまいります。〕

〔適切な時期に発表できるように考えてまいります。〕



Citrus Ribbon

シトラスリボンプロジェクトは地域・家庭・職場（または学校）での思いやりを表現しています

問 町行政と教育向上について。

答 未来に向けて町づくりを邁進します。

問 従来型の行政から質の高い行政への転換を図り、さらなる思いやりのある行政を断行すべきと考えますので、次世代のビジョンについては。

答 デジタル化の推進、地域商社の設立など、他の自治体に遅れを取らず進めていきます。

問 コロナ禍で様々な公民館事業が中止となっているなか、新たな公民館活動の検討や地域活動センター設置の考えは。

答 当たり前のよう展開してきた公民館事業等を見直すとともに、地域活動センターのあり方や役割を検討すべきと考えております。

問 川島インター南側開発の今後の進め方は。

答 全体計画はそのままに、約28ヘクタールを先行して進める方針に変更したところであり、スケジュールについては、国や県などの関係機関との調整により変更となる場合がありますが、令和4年度に県の都市計画の変更手続に着手できるよう県



小高 春雄
お だか はる お

関係課と調整中です。

問 当町にごみ処理施設建設に向けて町長の所見は。

答 建設用地については、粗々ですが10か所ほどを選び出したところ、桶川市・東松山市とも事務協議を進めています。

問 職員の躍動感ある力、知恵を引き出し、町づくりへ取り組みをきと考えるが。

答 政策研究プロジェクトで、企画、計画力や、説明力など職員が備えるべき能力を身につけ、町をけん引していく職員の育成に取り組んでおります。



昭和54年に建設された町のごみ処理施設

問 新型コロナウイルスワクチン接種体制の現状は。

答 安全かつ迅速な接種に向けて、接種体制を整えています。

問 新型コロナウイルスワクチンの集団接種は前例のない大規模な事業ですが、町での接種に向けての対応はどのような計画を立てているのか。

答 接種計画は3月8日に策定済みで、16歳以上の接種対象者は17,900人、内65歳以上の高齢者は7,376人となります。接種順位は医療従事者、高齢者、基礎疾患を有する者、高齢者施設等の従事者となります。接種会場は町民会館で、予約受付は、コールセンターでの電話受付とインターネット予約を考えています。接種券については、ワクチンの供給が整い次第、順次発送します。

問 住所地外での接種の対応は。

答 原則、住民票所在地での接種となります。但し、長期入院、

長期入所等で住所外に滞在している場合は、やむを得ない事情にあてはまり、例外的に住所地の接種が認められています。

問 近年、活字離れが進む中で電子図書が注目されています。既存の書籍をデジタル化し、電子書籍



新井 悦子
あら い えつこ

リーダーで読み込み、スマートフォンやパソコンで見られます。コロナ禍の折、新しい生活様式に適合したサービスになりますが導入についての検討は。

答 埼玉県内14自治体で導入されていることを把握していますが、当町でも導入を検討しましたが、価格が紙書籍の1.5倍から3倍となることから費用対効果等を踏まえ、現時点での導入には至っておりません。



新型コロナウイルスワクチン集団接種会場 (町民会館)

問 令和元年度の消防団の活動回数は。

答 各分団の合計で、消火活動54回、訓練12回、広報・指導活動21回、特別警戒活動45回です。

問 飲食店や理美容室等でサービスが受けられる川島町消防団応援プロジェクトの考えは。

答 農政産業課、商工会や消防署と連携して取り組みます。

問 役場職員の消防団員数は。

答 18名で主査以上は9名です。

問 役場職員は大規模災害時には消防団を離れ行動することになるが。

答 消防団と役場職員間で連携して災害対応を実施します。

問 将来的には分団統合や地区を超えた人員交流の考えは。

答 消防署や消防組合と連携し、協議、研究を考えていきます。

問 新ごみ処理施設を災害避難所として活用するために、ごみ発電や太陽光発電、温水利用施設を整備する考えは。

答 単なるごみ処理施設ではなく、熱や電気など災害時の対策に

問 消防団員活動に支援を。

答

活動しやすい体制整備を進めます。

活用したいと考えています。

問 新ごみ処理施設に総合型地域スポーツクラブや社会福祉施設の拠点にする考えは。

答 できるだけ広く用地を確保したいと考え、平時は運動公園として、有事は避難場所として使えたらと考えています。



川島町消防団の活動



証 道祖土

問 旧国道254号や八幡団地の商工業エリアには、40年50年前に植えた街路樹や、植栽があります。木も古木になり、すでに撤去された場所もあります。

一方、県の管理している国道254号バイパスでは、管理や、利便性の向上の面から、植栽を撤去し、歩道を広く整備し始めている現状があります。

また、ボランティアに管理していただいている地域の方からは、維持の難しさや、夏場に街路灯の光を妨げる状況などの声も聞かれます。

毎年、多くの管理費をかけてこのまま続けていくのではなく、新しい歩道の整備の方向性を出すべきが来ているのでは。

答 地域の考え方も参考に、県の動向なども併せて検討していきます。

問 コロナワクチン接種については、高齢者を対象とした接種が最初に始まる計画です。接種会場である町民会館を、熟知していない方もおられます。杖や車いすを

街路樹の植栽の整理による歩道の整備について。

問

答

地域の考えや、県の動向などを参考に検討します。

利用される方も予想されます。また、天候も雨の日も考えられます。案内等については十分な対応が必要では。

答 身体障がい者等が昇降しやすいスペースを設置するなど、対応してまいります。

問 今後、10年程度に一度、やって来ると言われているパンデミックに対して、これまでや、これからの町の対応をしっかりと検証し、次回への提案も含め、継承していくことが重要では。

答 改善点も含め、検証し、引き継いでまいります。



植栽が撤去され、広く利用しやすくなった国道254号バイパスの歩道



証 柴田

問 第6次総合振興計画の考え方は。

答 次代を担う町民の道標となる計画。



小 峯 松 治
こ みね まつ じ

問 川島町第5次総合振興計画が令和2年度で終了する。第6次総合振興計画策定についての考え方は。

答 地域づくりの最上位に位置づけられる計画であると考えております。これまでの当町の発展は、総合振興計画に基づき先人達が尽力してきた賜であり、第6次計画においては、次代を担う町民の道標となる計画との認識で、現在策定作業を進めています。

問 現在、課題となっている、人口減少、ごみ処理、高台避難場所、インター南側開発、空き家対策、小中一貫教育、公共交通の充実等は、計画においてどのような位置づけにするのか。

答 人口減少対策は、最重要課題の一つと考え、また、ご指摘いただいた課題は、計画の中でも特に力を入れる重要施策と位置づけております。

問 町民アンケートの実績は、また、要望等については。

答 無作為に2,000名の方



発展変貌している我が町

にお願ひし、863名から回答がありました。また、公共交通、災害・水害・防災、教育・学校、観光等に関する意見も多くいただきました。

問 コロナ禍における学校生活の状況は。

答 十分な感染症対策に取り組みながら、あらゆる教育活動を実施しています。また、臨時休校の後も様々な取組みにより取り戻し、今年度の教育課程をほぼ終える見通しです。

問 国のデジタル庁創設に向け、町の対応策は。

答 動きに乗り遅れないよう、DX推進室を創設します。



菊 地 敏 昭
きく ち とし あき

問 特別定額給付金の支給で、コンピュータ処理の仕組が整っていたなら、どの様だったか。

答 例えば、マイナンバーカードに、個人口座のひもづけがされていれば、給付手続が簡単で、町職員の人員を減らせたと思われまます。

問 法令に基づく手続きで電子化の可能性が高い業務は。

答 個人認証環境が整えば、子育て関係15、介護11、被災者支援1、自動車保有4件です。令和4年度末を目指しオンライン手続きを可能に対応します。

問 町職員のテレワーク導入は。

答 導入の環境整備は既に整っており、総務課と調整を図りながら導入を検討します。

問 町民生活課関連での窓口業務件数は。

答 各種証明書の昨年度交付件数は、約1万5千件です。4月からマイナンバーカードにより、住民票の写し、印鑑登録証明書がコンビニエンス等の多機能端末機から交付できます。



マイナンバーカードの作成を

問 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う町の財政状況について、企業の業績悪化等による、町税の減収が見込まれるが。

答 国の臨時交付金を活用し、町の財政調整基金は、現在のところ取り崩すことなく、令和3年度当初予算につきましては、コロナ感染症対策を最優先に実施をし、予定してありました公共投資も、一部財政調整基金を取り崩した中で、中止、延期することなく予算編成をいたしました。

問 公共施設個別施設計画案の周知をどのように行うのか。

答 既にパブリックコメント（7件有り）を実施しましたので、施設計画全般の説明会を開催する考えはありません。

問 小学校の規模適正化計画を推進するには総合教育会議に諮る必要があると考えるが。

答 小中一貫教育を具体的に進める時期であると考えています。時間軸については教育委員会検討し、総合教育会議議長として方向性を出していきたいと考えています。

問 川島中に低学年用の施設を整備し小中一貫校化する費用は。

答 坂戸市での導入事例を参考にすると、4年生までを1学級・多目的室を合わせ6部屋をプレハブで賃貸借（リース）した場合には、年間で1億5千万円程度の試算となります。

問 耐震強度が不足する公民館の機能移転が早められないか。

答 旧小学校で新たな事業展開ができるよう、当初予算に図書室

問 計画で「保育所」は民営化を図るとしているが。

答

保育園経営改革事業に取り組み、運営の在り方を審議します。



粕谷 克己
かす や かつ み



つばさ南・北小学校との施設一体型小中一貫校が検討される川島中学校

壁面撤去費や駐車場整備費、エアコン整備費等を計上しており、速やかに機能移転を進めたいと考えております。

問 コロナ禍で保護者の収入が激減した場合の就学支援は。

答 経済的な理由により就学が困難な家庭には、町の支給基準に基づき学校生活に必要な学用品、修学旅行費、学校給食費等の支援を行っております。既に来年度の新入学児童生徒の認定も行っております。

比企広域市町村圏 組合議会

為水 順二
石川 征郎

令和3年第1回比企広域市町村圏組合議会定例会は、2月4日に東松山市議会議場で開会されました。提案された議案は消防関係を除き、全11議案です。議案第1号専決処分承認は一般職員の期末手当を改定するものです。

議案第2号 監査委員の選任は、新たに梶田美佐子氏を選任するものです。

議案第3号 比企広域公平委員会委員の選任は上原唯司氏を再任するものです。

議案第8号 指定管理者の指定については、東松山斎場の指定管理者を富士建設工業株式会社・有限会社戸口工業企業グループに指定するものです。議案第9号から12号は令和2年度比企広域市町村圏組合一般会計補正予算と特別会計補正予算についての議案です。

議案第13号から17号までは比企広域市町村圏組合一般会計予算と4つの特別会計予算についてでした。採決の結果、全議案とも全員賛成をもって原案可決されました。

(石川)

川越地区 消防組合議会

道祖土 敏証
森田 松治
小峯 敏治

令和2年川越地区消防組合議会第4回臨時会は12月24日に川越地区消防局で開会いたしました。

今臨時会上程されました議案は議案第12号、議案第13号の2件です。

議案第12号は、「川越地区消防局・川越北消防署新庁舎建設事業用地の取得について」で、川越地区消防局・川越北消防署新庁舎建設事業用地を取得するため、議会の議決を求めたものです。

議案第13号は、「令和2年度川越地区消防組合一般会計補正予算（第2号）」で、40㎡級防火水槽撤去工事（仙波町3丁目地内）が翌年度以降にわたるため、1,529万円の債務負担行為を追加するものです。採決の結果、全議案とも全員賛成で原案可決されました。

(森田)

議会日誌

2月

24日 議会運営委員会
議会全員協議会

3月

3日~16日 3月定例会
9日 議会報編集委員会
16日 議会全員協議会
26日 議会報編集委員会

4月

7日 議会報編集委員会
9日 議会運営委員会協議会
23日 ごみ処理施設の視察

新型コロナウイルス感染症への対応について

川島町議会では、「マスクの着用」「常時場内の換気」「入室前の検温と手指消毒」を徹底し感染対策を十分とったなかで審議しております（写真は委員会）。

傍聴をされる方についても、上記感染症対策を徹底したなかで議場内へ入室して下さるようお願いいたします。



次回、6月の定例会

議案審議

一般質問

6/9 (予定) 水

6/14~15 (予定) 月~火

6月定例会は6/9～6/16の予定です。

表紙解説

堤防と菜の花、町の早春を彩る風景になっています。入間川左岸釘無橋下流では河道の掘削工事が急ピッチで進んでいます。

町からハザードマップがお手元に届き、令和元年の台風19号の洪水被害を思い出した方も多いと思います。

洪水から町を守るため堤防沿いの竹木も除去されています。

はるかゼウオークが予定されていますが、堤防を歩きこの工事もぜひご覧ください。

(写真・文章/粕谷)

編集後記

3月に役場を来庁された方の中には、「沈丁花」の甘い香りに、鼻をくすぐられた方もいらっしゃるかと思います。

日本の三大香木を調べてみると、春は「沈丁花」、夏は「クチナシ」、秋は「金木犀」と言われているそうです。

コロナ禍のマスクが手放せない中では、せっかくの香りも半減してしまい、花には少し申し訳ない気持ちにもなります。

まちの木でもある「金木犀」が香るころには、ゆっくりとしっかりと、甘い香りを感じられる生活が、訪れることを願って、コロナ対策を、皆さんと一緒に進めていきたいと思います。

(柴田)

議会報編集委員会

委員長	新井悦子
副委員長	渋谷幸司
委員	柴田一典
委員	粕谷克己
委員	矢内秀憲
委員	加藤進
相談役	水順二